

平成26年度第4回八雲町ブランド化推進セミナー

～ 八雲町では町内の産業・経済関係団体と連携して、
優れた資源や技術力を活かした地域物産の振興による
産業・経済の活性化に向けた研修の場を設けます ～

○と き：平成26年12月17日（水）15：00～

○ところ：はびあ八雲コミセンホール

○テーマ：「地域食品の製品コンセプトの作り方」

地域ブランド化の三つの要件である、「何を・誰に・どんな売り方」のコンセプトを決め、自社商品のポジショニング確定の仕方を学びましょう。



講師：食と農研究所 代表 加藤 寛昭 氏(中小企業診断士)

1942年愛知県出身。市立高崎経済大学卒業後、ライオン(株)で食品の営業、企画部、製品開発担当者(プロジェクトマネージャー)としての実務経験を積む。ヒューマンルネッサンス(株)にて、工業社会から農業への参入事業へ参画し、農産物のブランディングと販売を担当。2002年食と農研究所設立。

《主な委員会活動等》

- ・食料産業クラスター機能高度化検討委員 ((財)食品産業センター)
- ・農林水産省地域団体商標「本場の本物」審査委員会座長(同上)
- ・6次化ボランティアプランナー(農林水産省)

○主 催：八雲町産業連携促進協議会

○共 催：八雲町、北海道渡島総合振興局

《申し込み方法》

下記の申込書に従って電話、FAX、メールにより 12月5日(金)までに下記へお申込み下さい。

・・・・・・・・・・・・・・・・ 申込み・問合せ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・

八雲町産業連携促進協議会(事務局：八雲町役場商工観光労政課 担当：三坂、羽賀)

TEL (0137) 62-2111 / FAX (0137) 62-2149 / E-mail m-haga@town.yakumo.lg.jp

氏名		所属		TEL	
氏名		所属		TEL	
氏名		所属		TEL	

～ 今後のお知らせ ～

八雲町ブランド化セミナーの年間スケジュールとテーマ（予定） 皆様のご参加をお待ちしております！

★八雲町では、優れた農林漁業資源や技術力を活用して地場産品の高付加価値化や流通の効率化や市場動向を的確に捉えた製造・販売戦略によって地域の活力が高まる地域物産の振興を図ることとし、平成26年度から地域物産ブランド化事業を実施しております。

★地域物産のブランド化を進めるためには、まずは、関係する方々の意識と知見の向上が必要です。

★このための勉強の場を1年間にわたって提供いたしますので、多数の皆様のご参加をお願いいたします。

区 分	内 容	備 考
【第1回】 9月1日（月）	■講演「食品産業における生産・品質管理」 長谷川生産性経営事務所代表 長谷川浩昭 氏	第1回目終了
【第2回】 9月29日（月）	■講演Ⅰ「食品表示の適正化に向けて」 ■講演Ⅱ「6次産業化の推進」 北海道農政事務所函館地域センター	第2回目終了
【特別研修】 10月21日（火）	■講演Ⅰ「地域絶品のマーケティング -北海道フード塾からの学び-」 流通問題研究協会 相談役 三浦 功 氏 ■講演Ⅱ「スーパーからの地域商品への期待 -誰が消費者なのか、からの発想-」 全日本食品株式会社 代表取締役会長 齋藤 充弘 氏	特別研修会終了
【第3回】 11月26日（水）	■講演Ⅰ「北里八雲牛の普及とブランド化の推進」 北里大学獣医学部 助教 小笠原 英毅 氏 ■講演Ⅱ「サケ節による未利用資源の高付加価値化の達成」 酪農学園大学 教授 阿部 茂 氏 ■講演Ⅲ「首都圏における需要動向と八雲町産品の可能性」 株式会社 fun function 代表取締役 合掌 智宏 氏	第3回目終了
【第4回】 12月17日（水）	■講演 「地域食品の製品コンセプトの作り方」 食と農研究所 代表 加藤 寛昭 氏	今回募集
【第5回】 平成27年1月	■講演 「(仮)商品カルテの作り方」 北海道科学技術総合振興センター クラスター事業部 伊藤 博美 氏	後日募集
【第6回】 平成27年2月	■グループ討議（八雲町産品のブランド化に必要な方向性と取り組みとは）	後日募集

※日程とテーマはあくまでも現時点での予定です。それぞれ確定する毎に直近のセミナーの案内時に更新いたします。